

平成26年度事務事業評価調書

整理番号	29	枝番	1
評価担当課	教育部 生涯学習課		

1 施策体系と事務事業

事務事業名	家庭教育学級事業			
総合計画の位置づけ	有 無	基本目標	5	心豊かな人と文化を育むまちづくり
		主要施策	7	家庭教育の推進
		基本事業	1	家庭と地域の教育力の向上
		実施計画事業	1	家庭教育に関する学習機会及び情報の提供

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	家庭での教育機能の向上			
対象(何を又は誰を)	就学前の幼児を持つ家庭			
手段＝活動(仕事) (どのような方法で)	家庭教育学級の設置及び交付金により活動の支援を行う			
意図(どのような成果を期待しているか)	家庭での学習活動の充実と、学習機会の提供			
事業実施主体	名寄市教育委員会			
事業実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等 請負 その他( )
事業実施期間	始期	H24 年度	終期設定	有 (終期 年度) 無
根拠法令・条例等				

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	指標名及び内容	単位		H23	H24	H25	H26見込	目標年度 (年度)
				目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	1 家庭教育学級の設置	件	目標	4	4	3	3	
			実績	4	3	3	3	
	2		目標					
			実績					
	3		目標					
			実績					
成果指標	1 家庭教育学級交付金	件	目標	4	4	3	3	
			実績	4	3	3	3	
	2		目標					
			実績					

(2) 事業費の推移

(千円)

区分	H23決算	H24決算	H25決算	H26予算	平成25年度の事業費内訳
事業費	236	175	177	201	家庭教育学級交付金 3件 150千円 1件あたり 50千円
国道支出金					
地方債					
その他					学級委員報酬 3件 18千円 1件あたり 6千円
一般財源	236	175	177	201	
人件費	668	663	647	647	
平均給与額	6,683	6,629	6,468	6,468	主事謝礼 3件 9千円
担当職員数	0.10	0.10	0.10	0.10	1件あたり 3千円
総事業費	904	838	824	848	
対前年比(%)	—	93	98	103	コストの算出方法
事業コスト					
活動指標1	226	279	280	288	総事業費/設置件数
活動指標2					
活動指標3					

※H26年度平均給与額は仮の数値です

(3)事業スタート後の情勢変化やこれまでに取り組んだ改善点

情勢の変化	
改善点	指摘事項 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

4 事務事業の点検

以下の視点から点検し、(a:高い、b:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等を記入すること。

項目	評価	判定した理由・説明等
妥当性 市が主体的に実施すべきか、社会・市民ニーズに適合しているか？	a	家庭教育の重要性について認識されており、子育て世代からの要請もある。
有効性 目的を達成するための方法として有効か？	b	目的達成のために有効であるが、適宜内容の見直しが必要である。
効率性 経費に見合った成果が発揮されているか、コスト削減の余地はないか？	a	学級の設置については、最低限のコストで行われている。
公平性 受益者負担は適正か、受益者に偏りがないか？	a	組織化は幼稚園単位としており、それぞれの事業費及び負担に差はなく適正である。
達成度 活動指標、成果指標の達成度は？	a	家庭教育学級の組織化及び、支援事業について実施できている。

5 1次評価

評価結果	理由	
A	事業の目標及び指標に沿って実施できている。	
A:現状のまま継続 B:進め方を改善 C:規模・内容を見直し D:抜本的な見直し(廃止・縮小)	改善の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	

6 ワーキンググループ評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
A	継続が必要な事業であり、さらなるPRを。

7 外部評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
A	1次評価のとおり

8 2次評価(1次評価、外部評価を受けての最終評価)

評価結果	意見等
A	1次評価のとおり